



紫輝

令和元年11月5日発行

旭市立第二中学校

TEL 0479-62-0049

FAX 0479-64-0049

学校教育目標 希望を抱き、よりよく課題を解決する逞しい生徒の育成

実り、充実の秋 一日一日を大切に



朝夕めっきり涼しくなり、秋の深まりを感じる季節となりました。先日行われた、文化祭は、文化祭実行委員会が中心となり、綿密な計画と前日までの準備により、全校生徒の力を結集させ、日頃の活動の成果がよく現れたものとなりました。

合唱コンクールでは、生徒一人一人が主役となって活躍していました。

発表する生徒、鑑賞する生徒、それぞれの生徒の心が一つになり、感動的で思い出に残る、文化の秋にふさわしい合唱コンクールとなりました。

前号でも「学校行事」について触れましたが、学校行事が生徒の共通の体験、適度な競い合い体験、リーダー・フォロワー体験等を通じて、好ましい人間関係づくりにつながります。この合唱を創り上げるまでの過程で、パートごとにぶつかり議論し合う体験や、助け合い等の結果から、学び得たことは多くあったのではないかと思います。

これらの体得した力を、今後の学校生活に活かし、さらに充実した学校生活を送って欲しいと願っています。

ここまで1・2年生は、新入大会や各種コンクール、において、夏から努力を継続してきた成果がそれぞれ見られました。その部活動も日が短くなるとともに、活動時間も短くなります。今までよりも自由に遣える時間が増える分、その時間を有効に遣うことが大切となってきます。生活リズムの変化に応じて、今やるべきことを整理し、目標をもって、1日1日を大切に、充実した生活を送るよう心掛けるとともに、ご家庭においても支援をお願いします。

3年生は、今月は三者面談を予定しています。「進路決定」に向けて、担任と話し合ってください。そして、「お子さんにとってどうすることが一番よいことなのか」を考える機会になればと思っています。限られた時間ではありますが、実り・充実の時間となるよう、保護者の皆様のご協力をお願いします。

【「紫輝」は旭二中ホームページではカラー版でご覧になることができます】



赤ちゃんふれあい教室

10月28日(月)に赤ちゃんふれあい教室を開催しました。例年中学3年生を対象に行っている行事です。市内在住の赤ちゃんとお母さんに協力をいただきながら、中

学生が赤ちゃんとおふれあう体験を通して、子育ての喜びや命の尊さ、家族の絆の大切さを感じ取り、親の役割を考える機会、そして将来親になるための準備教育として実施しています。中学生と赤ちゃんがふれあえる体験はとても貴重です。「あったか〜い」「やわらか〜い」と声を上げ、優しげな顔で、赤ちゃんとおふれあう姿が印象的でした。中には、途中で泣かれてしまい、みんなで一生懸命にあやす場面もありました。とてもほほえましい時間となりました。



オリパラ教育 オリンピックに学ぶスポーツ教室

10月29日(火)に本校の取組であるオリンピック・パラリンピック教育の一環として、「オリンピックに学ぶスポーツ教室」を開催しました。今回は体操競技にスポットをあて、2000年のシドニーオリンピックに出場した齊藤良宏さんと実演を担当して下さる現役選手2名をお招きしました。

齊藤さんは現在、コーチとして後進の育成に励んでいらっしゃいます。実演担当選手は早坂尚人さん、前野風哉さんです。早坂さんは床、前野さんは鉄棒をダイナミックに実演して下さり、その技のキレに生徒は大きな拍手を送りました。齊藤さんは、「ただ技を出すのではなく、見栄えや美しさを追求していくことが大変である」と伝えてくれました。齊藤さんの講演では、オリンピックの歴史や、その意義等について、自らの体験を交えて丁寧にお話をいただきました。

オリンピックという「本物」だからこそ語れるオリンピックの特別な話には生徒は引き込まれていました。旭二中では、引き続きオリパラ教育を通じて、学校教育目標である「希望を抱き、よりよく課題を解決する逞しい生徒の育成」を行っています。



<お知らせ>

台風15号における臨時休業で欠けた授業の補充について

台風15号の影響で2日間、臨時休業となりました。その分授業が欠けましたが、本校では授業内容の工夫および指導内容の精選、より一層の支援の充実を図ることで十分カバーできると判断し、補充授業は行いません。予めご了承ください。